



JOINT STAFF PRESS RELEASE

<http://www.mod.go.jp/js/>

28. 7. 5
統合幕僚監部

平成28年度1四半期の緊急発進実施状況について

1 全般

平成28年度1四半期の緊急発進回数は281回であり、前年度の同時期と比べて108回の増加でした。

推定を含みますが、緊急発進回数の対象国・地域別の割合は、中国機約71%、ロシア機約28%、その他約1%でした。

2 方面隊等別の状況

平成28年度1四半期の方面隊等別の状況については、北部航空方面隊が72回、中部航空方面隊が5回、西部航空方面隊が11回、南西航空混成団が193回の緊急発進を実施しました。

前年度の同時期と比べて中部航空方面隊を除く全ての航空方面隊等の緊急発進回数が増加しました。

3 平成28年度1四半期の特徴

中国機に対する緊急発進回数は合計で199回であり、前年度の同時期と比べて85回増加しており、中国機の活動は引き続き拡大・活発化の傾向にあります。

ロシア機に対する緊急発進回数は合計で78回であり、前年度の同時期と比べて21回の増加でした。

期間中に領空侵犯として公表すべき事例はありませんでした。

推定を含め、中国機の中では戦闘機及び情報収集機、ロシア機の中では戦闘機に対して多く緊急発進を実施しました。

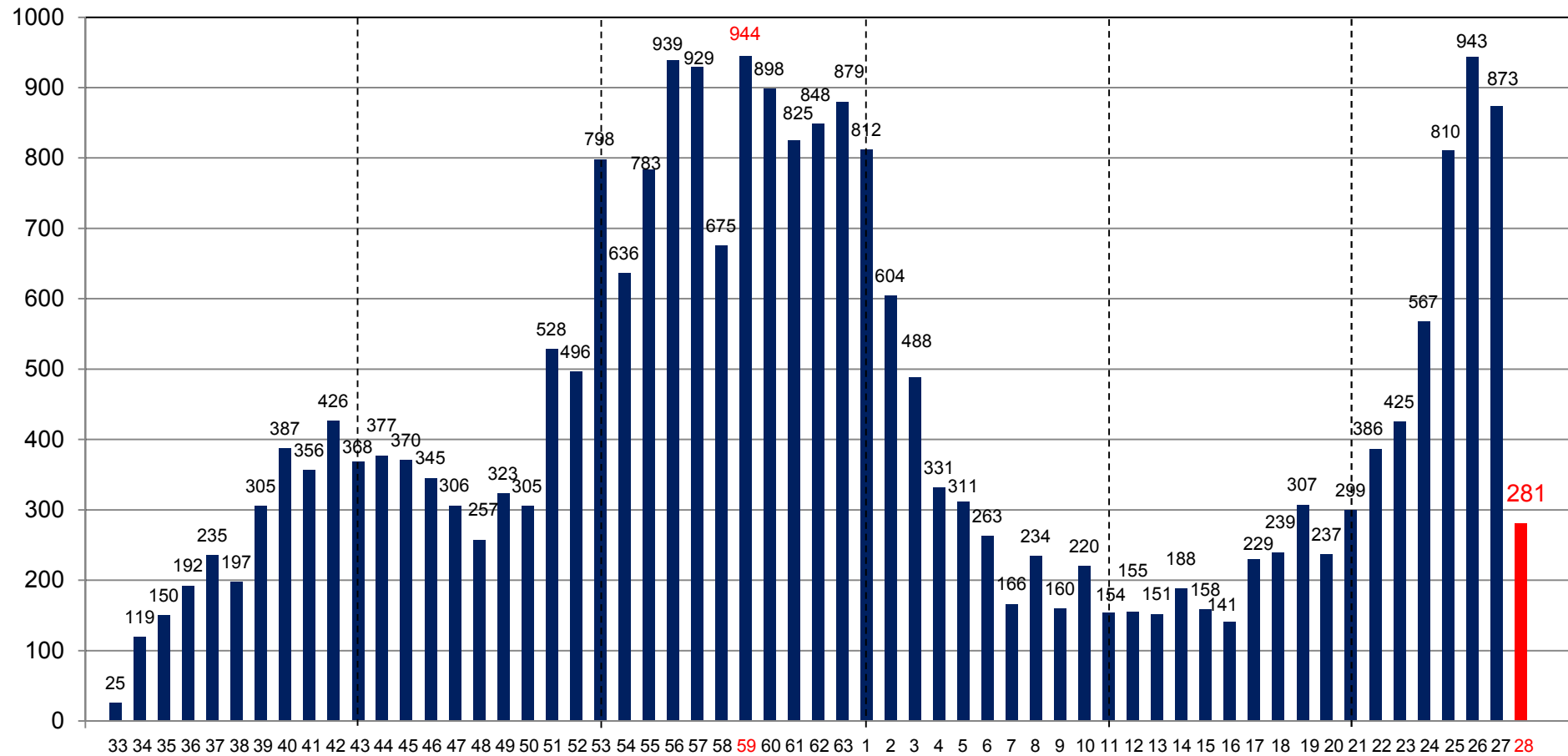
対象期間は、平成28年4月1日～平成28年6月30日です。

- 添付資料：
- 1 年度緊急発進回数の推移
 - 2 航空方面隊等別緊急発進回数の推移（過去5年間）
 - 3 国・地域別緊急発進回数（過去5年間）
 - 4 緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例
 - 5 28年度における公表事例一覧（1四半期）

年度緊急発進回数の推移

28.6.30現在

回数

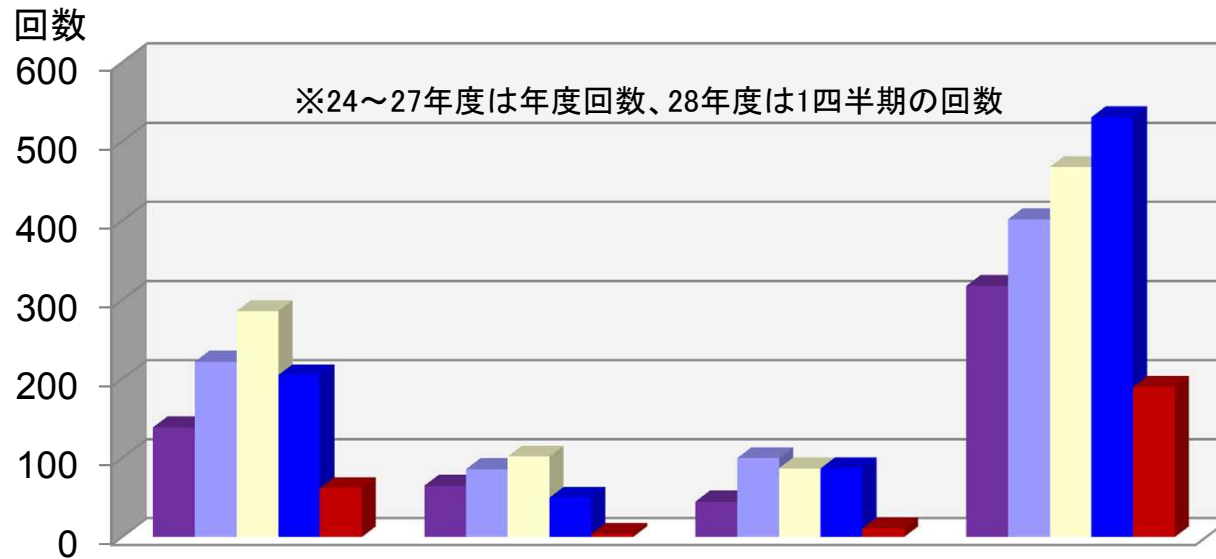


※27年度までは年度累計、28年度は1四半期の回数

年度

航空方面隊等別緊急発進回数の推移(過去5年間)

28.6.30現在



	北空		中空		西空		南混		合計	
	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期
■ 24年度	139	39	65	12	45	12	318	19	567	82
■ 25年度	222	20	86	14	100	6	402	75	810	115
■ 26年度	286	113	102	65	87	58	468	104	943	340
■ 27年度	205	48	50	6	87	9	531	110	873	173
■ 28年度	—	72	—	5	—	11	—	193	—	281

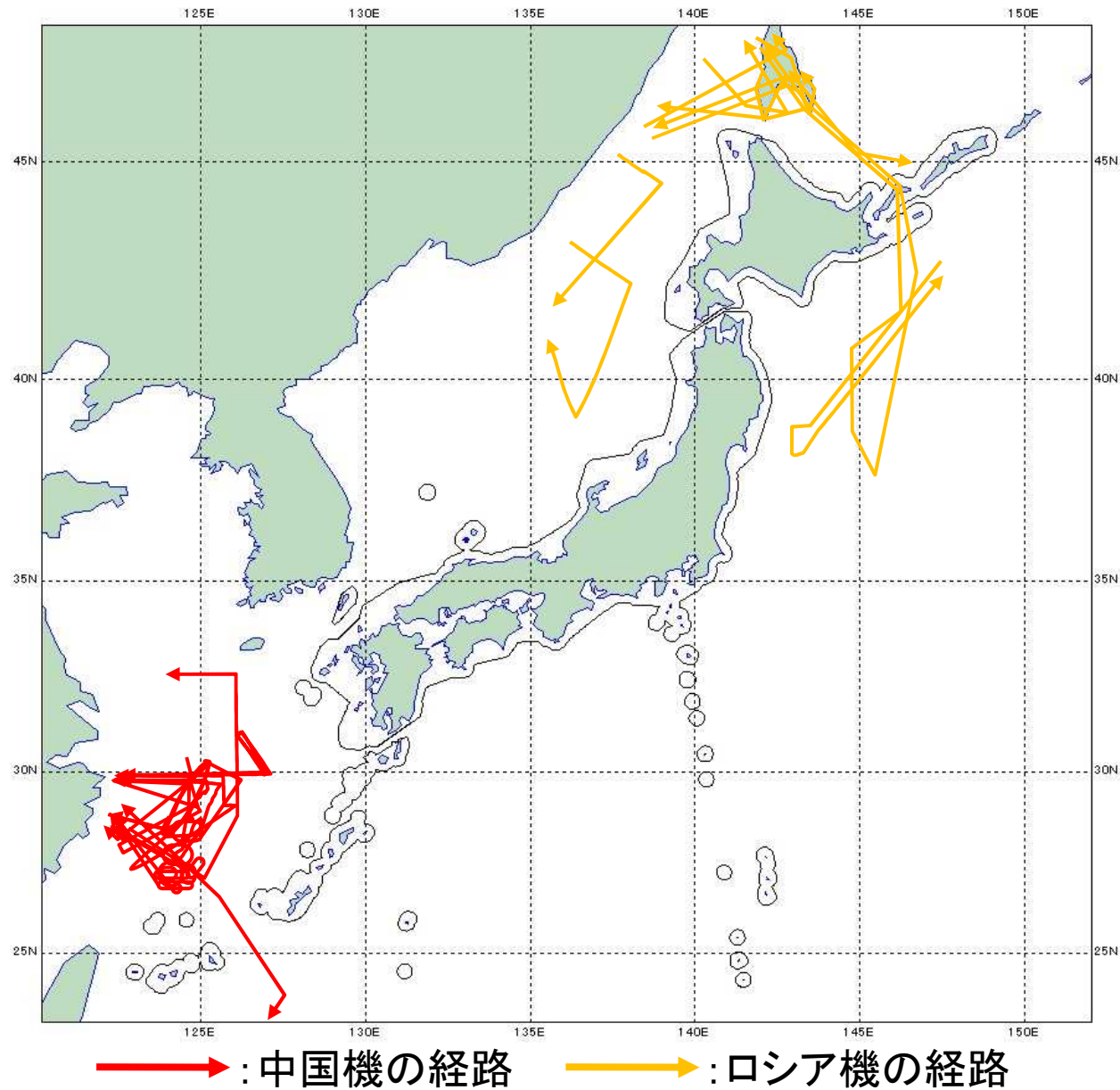
国・地域別緊急発進回数(過去5年間)

28.6.30現在

国・地域 年度	ロシア		中国		台湾		北朝鮮		その他		合計	
	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期
24	248	62	306	15	1	0	0	0	12	5	567	82
25	359	31	415	69	1	0	9	9	26	6	810	115
26	473	235	464	104	1	0	0	0	5	1	943	340
27	288	57	571	114	2	0	0	0	12	2	873	173
28	—	78	—	199	—	3	—	0	—	1	—	281

※ 国・地域は、推定を含む。

緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例



28年度における公表事例一覧(1四半期)

	月日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	28年4月20日(水)	中国 Y-8型 1機	東シナ海から太平洋を 往復飛行	
2	28年6月27日(月)	ロシア IL-38 2機	樺太上空から東北沖の太 平洋を長距離飛行	
3	28年6月28日(火)	ロシア IL-38 2機	北海道根室沖から東北沖 の太平洋を長距離飛行	